

安曇野市ゆかりの先人たち



ホーム

はじめに

検索

安曇野人物物語

安曇野永遠の記憶

検索力

検索 | 人物詳細

No Image

山崎 義男 やまざき よしお

医学博士。順天堂病院、満鉄病院婦人科医長を勤め、松本で山崎産婦人科病院を開業する。書道も大家で、萩泉(てきせん)と号した。

生年月日 1888年(明治21)6月10日

没年月日 1960年(昭和35)2月27日

関連地域 明科(萩原)

職業・肩書 医学博士

活躍年 昭和時代

ゆかりの分野 社会(医療厚生)

安曇野市図書館検索

🔍 タイトル(サブタイトル)で検索

🔍 著者名で検索

経歴

明科萩原に生まれました。松本中学校(現深志高等学校)から千葉医専(現千葉大学)に進み、卒業後、医学博士となりました。順天堂病院、満鉄病院婦人科医長を勤め、ドイツに留学しました。1926年(大正15)に帰国して、松本市蟻ヶ崎で山崎産婦人科病院を開業しました。書道も大家で、萩泉(てきせん)と号しました。短歌も作り、松本城の瓦に書いて納めました。1960年(昭和35)2月27日に、亡くなりました。

略歴譜